

BIS 報告銀行タイ現地支店による パーツ建て貸付の高まりについて

井上伊知郎

前稿¹⁾において、筆者は、邦銀のタイ向け総与信残高に占める邦銀現地支店・現地法人のパーツ建てタイ国内向け与信残高の比率が、アジア金融・通貨危機以後、急速に高まっていることを明らかにした。本稿では、BIS 報告国国籍の銀行²⁾全体のデータを利用して、邦銀だけでなく、BIS 報告国国籍の銀行全体³⁾のそれもまた、アジア金融・通貨危機以後、急速に高まっていることを補足したい。図1を参照のこと。

〔注〕

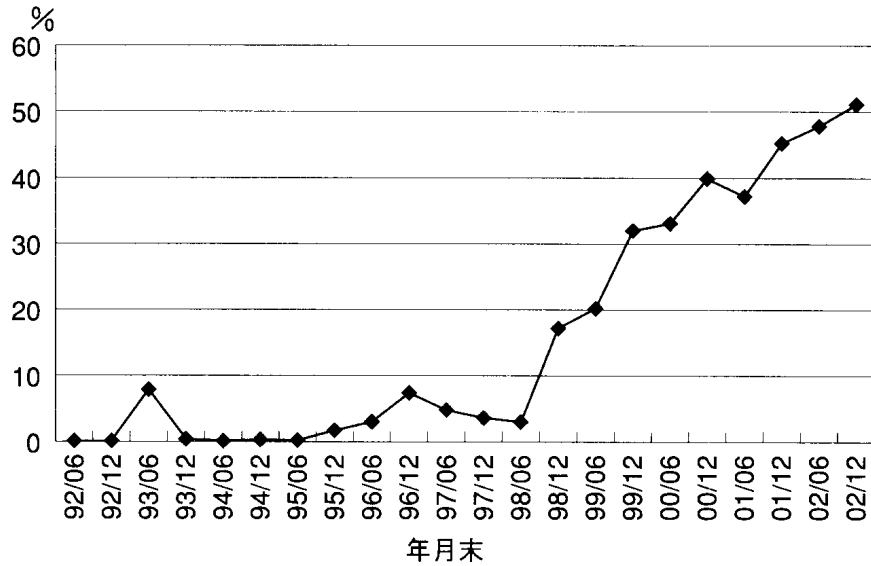
- 1) 井上伊知郎〔1〕。
- 2) 井上伊知郎〔1〕を参照のこと。
- 3) ただし、邦銀と米銀のデータを除いている。米銀のデータを除く理由については、井上伊知郎〔1〕を参照のこと。

〔参考文献〕

- 〔1〕 井上伊知郎「先進諸国銀行アジア現地支店による現地通貨建て貸付の高まりについて—最近の BIS 国際与信統計の拡充を手がかりとして—」(『エコノミクス』〈九州産業大学〉第7巻第4号, 2003年3月)。

(2003年10月7日)

図1 BIS 報告国国籍の銀行全体のタイ向け総与信残高に占めるそれらのタイ現地支店・現地法人のパーツ建てタイ国内向け与信残高の比率



(出所) BIS, *The Maturity, Sectoral and Nationality Distribution of International Bank Lending*, various issues, BIS, *International banking and financial market developments*, various issues, BIS 資料より作成。